



〈雑録〉南満鐵道今回ノ運賃改正二就テ(其一)

武藤，長藏

(Citation)

經濟學商業學國民經濟雜誌, 7(5):764-773

(Issue Date)

1909-11

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/00051476>



南滿鐵道今回ノ運賃

改正ニ就テ (其一)

商學士 武藤長藏

緒言

滿鐵會社ハ十月一日ヨリ運賃割戻制ヲ廢止シ貨物積卸ノ直營ヲ開始スルニ付キ會社ハコレト關聯シテ運賃改正ヲ行ハントスル意アリテ豫テヨリ調査起稿中ノ處其稿ヲ脫シ其筋ノ認可ヲ申請セリ而シテ他方ニ此成案ハ世ニ傳ハレリコレ實ニ九月ノ始ノ事ニ屬ス

然ルニ此運賃改正案中特ニ大連營口兩驛發着特定運賃ニ就テ反對ノ聲ハ大連市民中ニ起リ又特ニ大連實業會ハ此滿鐵會社ノ改正ヲ以テ大連市ノ發達ヲ害シ從テ關東州租借地ノ經營ニ大打撃ヲ與フルモノトナシ相會シ相議シ九月十四日附電報ヲ以テ後藤遞信大臣兼鐵道院總裁ニ改正

運賃認可ノ見合ヲ申請シ越ヘテ十五日臨時總會ヲ開キ決議ノ結果十七日附ヲ以テ關東都督內閣總理大臣遞信大臣外務大臣鐵道院總裁ニ請願書ヲ呈出セリ然ルニ力石民政署長ノ斡旋調停ノ勞ヲトルアリ滿鐵會社モ審議再調ヲナス事トナリ改正案ト其結果大連實業會ノ希望ヲ容レ原案ヲ修正シタル改正運賃率ヲ定メ九月二十八日社報ヲ以テコレヲ發表シ既ニ十月一日ヨリ實施ノ運賃ニ至レリ

予ハ先ヅ改正ノ結果ヲ大要説明シ然ル後遡リテ此問題ノ顛末ニ就テ論ズルコト、セン尙ホ滿鐵會社ハ別ニ運送規程ヲ新ニ制定シ既ニ九月二十一日ヲ以テ公表セリコレ重要ナル規程ナレドモ世ヲ騷ガスガ如キ事ナカリキ、此新規程ニ就テハ今回研究範圍ニ加ヘザリキ

(一) 改正運賃ノ解説

先ヅ滿鐵會社ガ九月二十八日社報ヲ以テ發表

セル改正「手荷物及貨物運賃表」ノ内容タル目次ヲ示サバ左ノ如シ

甲 運賃及料金計算規則

乙 運賃率

第一、託送手荷物 第二、旅客列車便ニ依ル貨物(小荷物)

第三、貨物列車便ニ依ル貨物

丙 料金率

第一、手荷物價格表記料、第二、發着手数料、第三、代金

引換手数料、第四、指圖手数料、第五、貨車留置料、第六

保管料

丁 貨物ノ等級

戊 特別運賃率

第一、海港發着特定運賃率、第二、鮮魚野菜類割引運賃率、

第三、生獸類割引運賃率、第四、麻袋運賃率、第五、石油

運賃率

以下順ヲ追フテ解説スベシ但シ其必要ナキモノハ省略ス

甲、運賃及料金計算規則

余ハ未ダ當局者ノ説明ヲ聞クヲ得ザレド此規則ヲ以テ總則の規定ヲ新シク制定シタルモノナリト解釋セントス詳シク言ヘバコレニヨリ從來

ノ規定ヲ廢止シ改正シタルノミナラズ從來ノ規定ハ斷片的羅列ニ過ギザリシヲ今回統一シ且新シク増補シタル總則の規定ヲコ、ニ設ケタルモノト思ハル。此ノ規則ハ九箇條ヨリ成ル其ノ中重ナル箇條ニ就テ左ニ説明スベシ

第一條、從來ノ擔(ton)ナル計算ヲ廢止シ重要ノ計算法ヲ變更セリ即チ從來百斤ヲ以テ一擔トナシ十五擔ヲ以テ一噸(二千封度)トセシメ改メテ重量ノ計算ハ百六十目ヲ以テ一斤トシ千五百十二斤(二千封度)ヲ以テ一噸トストセリ右ハ從來ノ擔扱ヲバ今度ノ改正ニヨリ全ク廢シタルニヨル尙コレト關聯シ貨物取扱上從來貨物ヲ擔扱、噸扱及貨切扱ノ三種ニ分チシヲ今回改メテ小口扱一車扱ノ二種トセリ其ノ詳シキハ改正運賃率タル(乙)ノ説明ニ讓ルベシ

第七條ニ一車扱貨物ノ運賃率及料金率ハ特定ノ貨物ニ限リコレヲ適用シ其實量ガ所定ノ積載標準重量ニ達セザル場合ニ於テモ該重量ニ對スル運賃及料金ヲ申受クトアリ

而シテ茲ニ所謂一車貨物ノ運賃率及料金率ノ適用ヲ受クベキ貨物ノ如何ナルモノナル乎ハ後ニ説明スベキ(丁)ニ於テ列舉スル處ノ如シ

第八條ハ今回滿鐵ガ原則トシテ凡テ貨物積卸ノ直營チナスニ

ツキ其ノ例外トナルベキ貨物ノ如何ナルモノナル乎ノ總則
的規定ナリ

第九條ハ發着手數料ヲ徵スベキコトヲ規定セルモノナリ

乙、運賃率

第一、託送手荷物、別ニ問題トスベキ事項ナ
シ只二等旅客ノ託送手荷物ガ一人ニ付六十斤即
チ從來ノ五十斤ヨリ十斤ニ増シタルハ二等旅客
ノ便利トナス處ナルベシ。滿鐵ニ於テ現時ノ二
等ハ我が内地ノ鐵道ノ三等ニ該當シ最モ多クノ
乗客ヲ有シ其ノ設備モヤ、内地ノ鐵道ノ三等ノ
割ノヨキモノ也

第二、旅客列車便ニ依ル貨物(小荷物)

別ニ解說ヲ要スベキモノナシ故ニ省略ス

第三、貨物列車便ニ依ル貨物

一、普通貨物

(A)、小口扱ト一車扱トニ分チシコト

(B)、一級品ハ總テ小口扱トセシ事。

其理由 從來貨物等扱ノ如何ニ拘ラズ貸切扱
ヲ爲シ來リシモ既ニ積卸ヲ直營スルコト、ナ

リシ結果運送業者ノ介立ヲ必要トセザルニ至
リ以前ノ如ク積合セハ行ハレザルベキヲ以テ
一級品ノ如キ事實上一車扱ノ必要ナキニ依ル
コレ該等級品ハ小口扱トナシタル所以ナリ

(C)、一車扱トナスベキ貨物

コレニ付キテ制限アリ一車扱トナシ得ルモノ
ハ(丁)ノ中一車扱賃率ヲ適用スベキ貨物トシ
テ列舉スルモノニ限ル。即チ一級品以外ノ物
ハスベテ一車扱トナシ得ルニアラズ

(D)、重量品タルベキ貨物ノ標準並ニ其等貨物

ニ對スル割増運賃率ノ變更

從來ハ一個二噸ヲ越ユルモノヲ以テ重量品ト
セシモ今回ハ三噸以上(我國内地ノ一般國有
ノ鐵道ニ於テモ三噸以上ヲ重量品トナス韓國
ノ鐵道亦然リ)トシ且ツ其等貨物ニ對スル割
増率ヲ變更シ其割合ヲ引下ゲタリ(コレ内地
國有鐵道並ニ韓國鐵道ニ比シ割安ナリ)

(E)、輕量高品ニ就テ別ニ新ニ割増賃率ヲ設

ケタリ

丙、料金率

第一、手荷物價格表記料

解説ヲ要セズ故ニ略ス

第二、發着手數料

滿鐵ガ今度發着手數料ヲ徵收スルニ至リタル理由ニ就テ予ハ未ダ當局者ノ説明ヲ聞カズサレド最初改正案ノ傳ヘラレシ九月ノ始メ大連ノ新聞紙ノ傳フル所ニヨレバ或ハ『從來貨物ノ積卸費用ハ總テ荷主ノ負擔タリシモ今回其ノ荷扱ヲ直營トシタル結果手數料(積卸料)ヲ徵スルコト、ナレリ』(遼東新報)ト傳ヘ或ハ『一車扱ノ貨物積卸ハ鐵道自ラ取扱フニ就テハ會社ハ發着手數料ヲ徵收スルコト、ナリ一車扱ハ………小口扱ハ………ト定メタリ』(滿洲日々新聞報)ト報ゼリサレド共ニ完全ナル説明ト云フヲ得ズ勿論滿鐵ガ發着手數料ヲ今回新ニ定メントスル必要ニ迫ラレ發着手數料ヲ徵スベキ動機トナリシハ恐ラ

ク荷役直營ヲ愈々十月一日ヨリ實行スルガ爲メナルベシ

サレド此發着手數料(terminals)ナルモノハ積卸ノ費用ノミナラズ停車場費ノ如キモ含マル、モノニシテ運賃以外ニ徵收サルベキモノニシテ貨物ノ運賃ニ附加サル、性質ヲ有ス、カ、ル料金ヲ徵收スルハ至當ノ事ナリ。佛國ノ鐵道ニテハ發着手數料ヲ停車場費ト積卸費ニ區別シ積卸ハ荷主ニ委スル場合ニハ停車場費ノミヲ徵集ス發着手數料全部ヲ徵スレバ鐵道會社ニテ積卸ヲ負擔スルモノトス。英國鐵道ニテハ Station Terminal at each end ト service Terminals (更ニ Loading Unloading ニ分ツ)ニ分ツ南滿鐵道ノ改正案ニハ矢張 Loading ト Unloading ヲ分テリ。我國國有鐵道ニテハ大貨物(速達便扱ヲ除ク)ニ於テ通常扱通常噸扱賃切扱(賃切車ノ積卸ハ荷主ノ負擔)級外品皆運賃ノ外ニ發着各停車場ニ於ケル發着手數料ヲ徵ス。韓國鐵道ニモ大貨物發

着手數料ノ制アリ

發着手數料ノ性質竝ニ我國他ノ實例ハ右ノ如シ今滿鐵ガ公表ニ實行セントスル發着手數料亦コレニモレズ(丙)料金率ノ第二發着手數料ヲ分チテ。(一)會社ガ積卸ヲ爲ストキト(二)貨主ガ積卸ヲ爲ストキニ分チ後者ハ料金ノ割合ヲ低廉ニセリ又發着料ハ一車扱ニ限ラズ小口扱ニモ徵集セラル、ハ勿論ナリ

第三 代金引換手數料

第四 指圖手數料

第五 貨車留置料

第六 保管料

右四項ハ別ニ解説ヲ要スベキモノナシ故ニ略ス

丁、貨物ノ等級

等級表ハ當分在來ノ儘トシ唯一車扱賃率ヲ摘用スベキ貨物ニ就テ新シキ規定ヲ設ケタルノミサレド最初改正案トシテ世ニ傳ヘラレシモノ、

中ニハ貨物等級中麻袋繭雞卵酒類等ノ等級ヲ變更シ麻袋ハ從來他ノ容器類即返送品ト共ニ三級品タリシヲ四級品ニ引下ゲ繭ハ一級品ヨリ引下ゲテ二級品トナシ雞卵ハ其二級品タルヲ改メテ三級品トナシ酒類各種及酒精ハ皆二級品ナルヲ改メテ葡萄酒利久酒ウイスキーノ類ヲ一級ニ引上ゲ麥酒日本酒及支那酒各種ヲバ二級品ニ留メ以テ權衡ヲ保タシメントスル等ハ貨物等級ニ關スル改正案ノ重ナルモノナリシ也。

右ノ如キ貨物等級ニ關スル滿鐵ノ改正案ハ其意ヲ得タルモノ、如シ

繭ニ就テ云ヘバ内地ノ一般國有鐵道ニ於テハ先ヅ貨物等級ヲ五ツニ區分シ一級品乃至三級品以外ニ高級品ト級外品アリテ繭ヲバ其中ノ高級品中ニ加ヘタリ斯ク一方ニ高キ賃率ヲ摘用スベキ階級ニ屬セシムルト共ニ他方ニ繭賃切抜割引運賃ノ制ヲ定メタルヲ以テ實際ハ賃切抜ヲ利用スルコト、ナル今試ニ此繭賃切抜割引運賃ヲ左

[illegible]

老虎臺	金順	石井	孤家	營子口	營城	旅順	寬城子	孟家屯	范家屯	劉家屯	大公樹
六八四	五〇〇	三六六	二二〇	七二〇〇	四〇〇〇	三〇〇〇	二〇〇〇	一〇〇〇	八〇〇〇	五〇〇〇	四〇〇〇
四五六	三〇〇	二六四	一八〇	四〇〇	一〇〇	六〇	四〇	三〇	二〇	一〇	五
二〇〇	一〇〇	六	二	一	一	一	一	一	一	一	一

二、營口發着ノ分

驛名	小口坂(百斤二付)	一車坂(一噸三付)
范家屯	品一級 品二級 品三級 品四級	品一級 品二級 品三級 品四級
孟長家屯	品一級 品二級 品三級 品四級	品一級 品二級 品三級 品四級
寬城子	品一級 品二級 品三級 品四級	品一級 品二級 品三級 品四級

三、旅順ト瓦房店以北相互間ニ發着スル貨物
運賃ハ大連ト瓦房店以北相互間ニ發着スル特
定運賃ニ同ジ

抑モ南滿鐵道ガ初テ大連營口發着特定運賃ヲ設ケシハ四十年七月以降ナリ。爾來變遷ヲ經テ今日ニ至レリサテ此特別運賃ナルモノ、改正案ガ今回大連市民ノ大反對ヲ惹起セリ其始末ハ別ニ改メテ後ニ論ズベク此特定運賃率ノ性質其變遷等其際ニ至リテ説明スベシ

特定運賃以外ニ割引運賃ヲ認ムル場合アリ其場合ニハ其割引運賃ヲ適用スベク特定運賃率ヲ適用セズ

先キニ滿鐵ハ一般特定運賃ヲ設ケ尙ホ別ニ大連營口着特產物割引運賃(明治四十一年十月十一號月社告三十一號)ヲ設ケタリ而シテ所謂特產物トハ大豆豆粕、高粱、粟、包米麥、芝蔴及豆油ヲ指セリ又其外石油割引運賃麻袋割引運賃等アリキ、コレ等ハ今度ノ改正ノ結果モコレヲ認メタリ其等ニ就テハ以下説明スベシ

旅順發着貨物ニ對シ特定運賃ヲ定メタル理由ハ、畢竟同港開放ノ結果益々ジャンク貿易ヲ盛

ナラシメ以テ旅順ノ繁榮ヲ計リ尙間接ニ鐵道沿線ノ商業ヲ賑潤スルニ至ラシメントスルニアリコノ目的ヲ以テ旅順ト瓦房店以北相互間ニ發着スル貨物運賃ハ大連瓦房店以北相互間ニ發着スル特定運賃ト同ジクシタル也換言スレバ瓦房以北ニ對シテハ旅順ハ大連ト共ニ同一運賃也

第二 鮮魚野菜類割引運賃率

左ノ貨物ヲ旅客列車便ニ依リ運送スルトキハ左ノ貨率ニ依ル

鮮魚、鮮肉、牛乳、生果、野菜、氷、普通小荷物運賃ノ半額トス

最低運賃

金十 錢

第三 生獸類割引運賃率

左ノ生獸類ヲ多數運送スル場合ニハ其積載頭數ニ拘ラズ左ノ貨率ニ依ル

駱駝、馬、騾、驢、駒 一車一哩ニ付キ 金五 十 錢

牛、犏、羊、山羊、豚 同 金四 十 錢

附添人アルトキニ限り積卸チ貨主ニ於テ爲スコトヲ得

第四 麻袋運賃率

大連營口發小口扱麻袋三千斤以上運送ノ場合ハ左ノ貨率ニ依ル

運送哩程ノ遠近ニ拘ラズ

百斤ニ付キ

金二十錢

第五 石油運賃率

大連營口發一車扱石油ニ限リ左ノ賃率ニ依ル

遼陽	一噸ニ付キ	二、七〇
奉天	同	四、〇〇
鐵嶺	同	五、九〇
開原	同	六、九〇
昌圖	同	七、六〇
四平街	同	八、六〇
公主嶺	同	九、六〇
長春	同	一〇、五〇
寬城子	同	一〇、五〇

次ニ第四ノ麻袋運賃ヲハ大連營口發ノモノニ限リ特別ニ取扱フコト、セル理由ハ可成大豆包裝費ヲ輕減シ且新麻袋ヲ使用セシメンガ爲也

右ノ如キ此度ノ制定ヲ見ルニ至リシ以前既ニ四十一年六月社告第十七號ヲ以テ返送容器類ハ哩程ノ遠近ニ拘ラズ重量五十斤若クハ其未滿每ニ運賃金五錢ノ割合ニテ取扱フコトヲ規定セリ又四十一年十二月滿鐵社告第四十一號ヲ以テ

「大連及營口ヨリ開原以北各驛行麻袋ニ限リ四十二年一月一日ヨリ賃切扱一噸金四圓二十五錢ノ割合ニテ取扱フ」テフ所謂大連營口發麻袋割引運賃ノ制定ヲナセリ(明治四十一年十二月滿鐵社告四十一號)

從來ハ右麻袋ノ返送ニ對シテ低率ノ運賃ヲ徵シタルモコハ運送中内容品漏出シ又積込積卸荷役上不都合ナル右麻袋ノ使用ヲ獎勵スル結果ヲ生シヨロシカラズ新規程ハコレヲ矯正シテ其目的ヲ達セントスルニアリト云フ

第五ノ石油運賃率ニ就テモ既ニ四十一年十月社告第二十八號ヲ以テ營口大連發石油割引運賃ヲ制定シ遼陽奉天鐵嶺開原等行賃切扱石油ニ限リ夫々一噸ニ付キ何程ト割引運賃ヲ設ケタリ

最後ニ麻袋等級變更ニ就テ、四十二年一月二十日發行ノ「大連實業會々報」第二十四號雜報中「麻袋運賃ノ低減」ト題シ左ノ記事アリ

「從來滿鐵會社ニ於テ麻袋運賃ヲ三級品ト定メラレタリシガ昨十二月二十四日コレヲ四級品トナシ且ツ開原以北行大連營

口發貸切扱ノ麻袋ハ一噸金四圓二十五錢ノ割合トナセリ
右ノ中前段ノ等級變更ニ就テハ予未ダコレヲ滿鐵會社其他ヨ
リ聞カズ滿鐵社ヨリ貰ヒ受ケタル四十二年五月一日現行「旅
客貨物」取扱上ニ關スル規程類纂ヲ檢スルモ見當ラズ
却テ今度貨物運賃改正案ノ世ニ傳ヘラレシモノ、中ニ等級ノ
變更案アリ即チ繭鷄卵、酒類等ト共ニ麻袋モ其中ニ加ヘラレ
麻袋ハ三級品タリシヲ四級品ニ引下グベシト云フニアリキ然
ルニ全々實施サルヘコト、ナリシ改正賃金表中丁貨物ノ等級
ノ部分ヲ見ルニ「等級表ハ當分在來ノ儘トス」トアリタマ一車
扱賃率ヲ適用スベキ貨物トシテ列舉シアルモノ、中麻袋二十
五噸ヲ以テ積載標準トナスノ規定アルノミ若夫レ別ニ戊ノ特
別運賃率ハ前ニ揭示シ且ツ説明シタ處ノ如シ(未完)